

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・令和4年度内部監査（働き方改革関連法への対応に関する監査）が始まりました
■【監査ニュース】
・大学ファンド支援 25 年間に　文科省素案　6～10 年で継続判断 【8/3 読売新聞】 外 7 件
■【連載企画】
・魁！！P 塾 「内部監査に関する規程」編
■【Audit Cafe】
・私の趣味（時代小説）

表題写真：広瀬川河畔のモンシロチョウ

内 部 監 査 情 報

・令和4年度内部監査（働き方改革関連法への対応に関する監査）が始まりました

令和4年度内部監査（働き方改革関連法への対応に関する監査）が始まりました。

働きすぎを防ぐことで、働く方々の健康を守り、多様な「ワーク・ライフ・バランス」を実現することを主な目的とし、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（平成30年法律第71号）等により、時間外労働の上限規制を含む労働時間法制の見直し等が行われました。そこで、令和4年度においては、本学における働き方改革関連法への対応状況の把握を中心に監査を実施いたします。

令和4年9月21日付「令和4年度内部監査（定期監査）の実施について(通知)」において、10 部局を対象として、各部局及び本部事務機構へ書面監査票の提出をお願いしているところです。また、10 月中旬～11 月にかけては、書面監査票の回答をもとに、引き続きオンラインにてヒアリングを実施する予定としております。

日々の業務でお忙しいこととは存じますが、円滑な監査の実施にご協力くださいますよう、 よろしくお願いいたします。

【内部監査計画・報告】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

監査ニュース

・大学ファンド支援 25 年間に　文科省素案　6～10 年で継続判断 【8/3 読売新聞】
・東工大・医科歯科大統合検討　国際競争に対応　協議開始へ 【8/9 毎日新聞】
・ホテル療養　DX で見守り　東北大病院、コロナ対応で独自システム
　症状に合わせ適切処置 【8/10 日本経済新聞】
・宮城学院女子大入試ミス 【8/11 河北新報】
・コロナ留年　東大を提訴　学生「救済措置不十分」【8/20 河北新報】
・年 5 億円　7 大学助成　研究強化、文科省概算要求 【8/23 河北新報】
・早大 VC、1 号ファンド設立　他大・海外案件も支援　技術取り込み・発展後押し
　M&A　〝出口〟短期にグローバル成長 【8/24 日刊工業新聞】
・大学女性教員最多　5 万 975 人　女子学生数も　文科省調査 【8/25 毎日新聞】



連載企画



大学の中で行き場のなくなった不良職員たちを集め、過激なスパルタ教育を施すＰ塾。
不良職員たちを更生させるため、毎回、Ｐ塾長が大学業務の真髄を叩き込む。
第２０回となる今回は、「内部監査に関する規程」についてです。

Ｐ塾長！
毎年内部監査を実施してますが、会議や部局へどのような形式でどのような順番で行われるか教えてください。



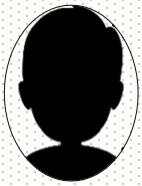
不良職員 SAS



・・・・。

Ｐ塾長

Ｐ塾長は、キャンプ場にでも行って「グランピング」？「ゆるキャン」？だったかな・・・・。
しかたがないので、自習した内容を置手紙にしておいて、後でご指導をお願いするとしよう。



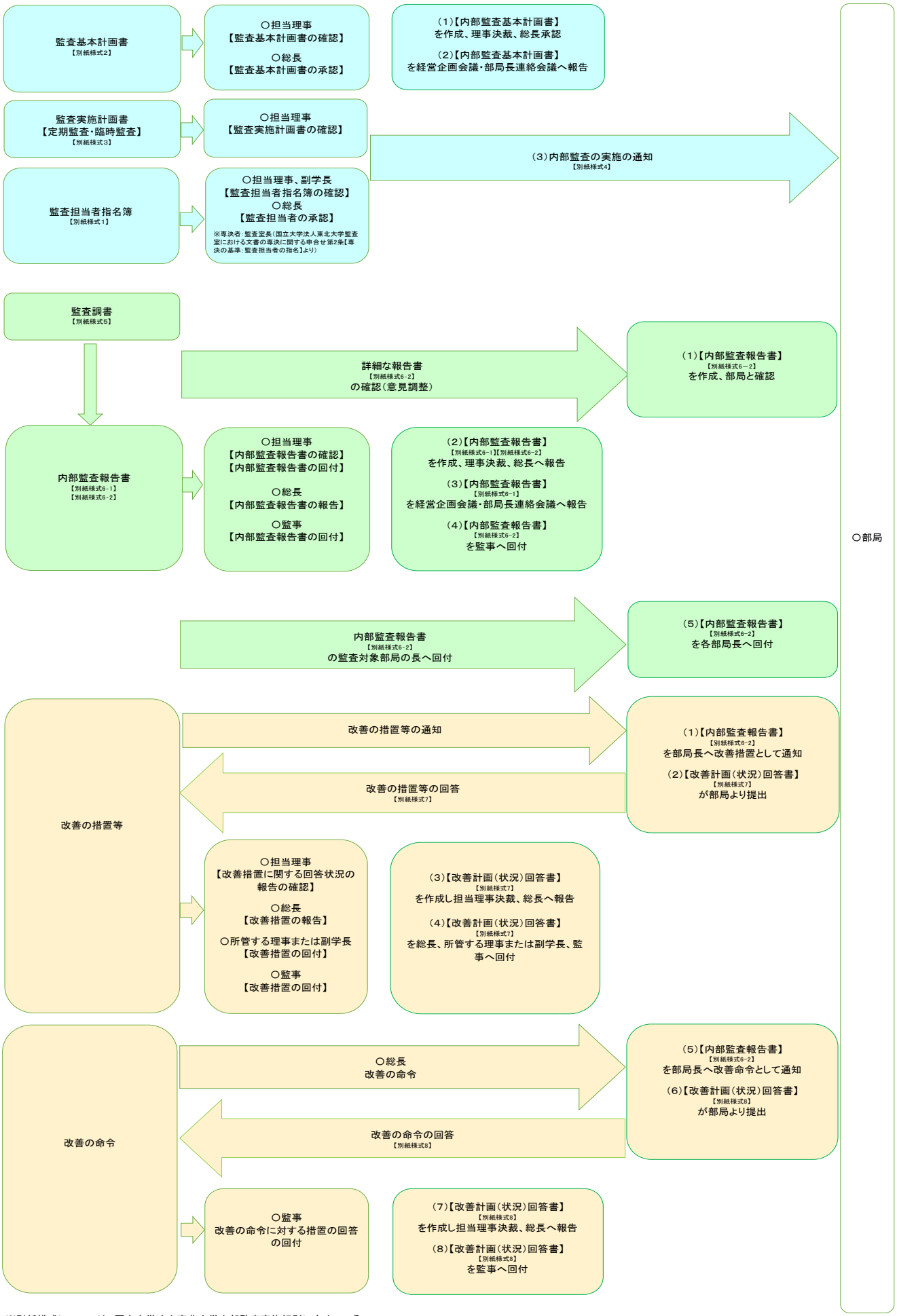
不良職員 SAS

本学の内部監査に関する規程については、以下の二つの規程等に基づき実施しております。

・国立大学法人東北大学内部監査規程
　内部監査に関し必要な事項（計画、実施、報告及び改善措置）等を定めている。
・国立大学法人東北大学内部監査実施細則
　上記規程に基づき、上記事項（様式等を含め）等の詳細に定めている。

上記の規程について、
（１）監査の計画・実施・・・・青色
（２）監査の報告・・・・・・・緑色
（３）改善措置等・・・・・・・橙色
の各段階として整理してみると、下記のとおりとなります。





※別紙様式については、国立大学法人東北大学内部監査実施細則に定めている。

以上のように記載しているとおり、内部監査に係る内容については、全学的には部局長連絡会議等を通じて周知すると同時に、直接、該当部局へは部局長宛に通知しております。

なお、監査内容等の確認等については、部局の監査担当者と直接やりとりをさせていただいております。

〔置手紙〕

P 塾長へ

私は愚昧のため、このような稚拙な図形になってしまいましたが、「自戒」の念と「次回」に期待という意味で指導・助言をお願いします。



不良職員 SAS

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「私の趣味（時代小説）」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

今回が3回目の投稿になります。私はつぶやき担当が回ってきたら趣味の話をすることにしております。前回は沖縄三線でしたが、第3回は「時代小説」です。主に江戸時代や戦国時代などを舞台に書かれた小説ですね。書評みたいなものを想像された方には申し訳ないのですが、あくまでも趣味の話ということで、「この本おもしろい」くらいのことしか書きませんので、そのつもりでお付き合いください。

同世代のあるあるではと思うのですが、私も高校生の頃に赤川次郎さんの作品を読んでいました。その後も推理ものやミステリーものなどを好んで読んでいましたが、ここ20年くらいは「時代小説」が好きで読んでいます。好きな人が増えているのか、時代小説コーナーが大概の書店や古書店で見かけるようになりました。私は20代の頃に池波正太郎さんの作品から読み始めたと思います。池波正太郎さんは「鬼平犯科帳」「剣客商売」「仕掛人・藤枝梅安」「真田太平記」などを書いた人です。私はとにかく読みやすくて、読後感が爽やかな話が好きなのですが、池波作品はそういったものが多いような気がします。

テレビドラマになった作品も多く、私もドラマの鬼平犯科帳は大好きで何回も見ました。初めて見た時は衝撃を受けました。小さい頃、祖父や祖母とみていた「水戸黄門」や「遠山の金さん」などの時代劇とは全く違ったストーリー展開の後、エンディングには洋楽（インストゥルメンタル）があてられていたからです。あとでジプシー・キングス「インスピレイション」という曲だと知るのですが、この曲は物語がどういった内容でもピタリとはまるとにかく不思議な曲なのです。話は変わりますが、インストゥルメンタルって何度も言いたくなる言葉ですよね。もちろん前述の著名な作品以外にも多くの時代小説があり（剣豪、忍者、真田氏を扱ったものも多いです）、おもしろいし、軽くて読みやすいので、時代小説初心者の私に向いていたものと思われます。

その後、話題となったものや書店でおススメされているようなもの、なんとなくおもしろそうな時代小説を古書店で見つけては読んでいましたが、たまにはリアルな江戸の雰囲気を味わいたくなって、江戸東京博物館や深川江戸資料館、日光江戸村などを訪ねたこともありました。



ここ数年はコロナ禍ということもあり、週末に家で読書をする時間も増えたのですが、コロナ禍以後、気に入って読んでいるのは、佐伯泰英さんの「酔いどれ小籐次留書」シリーズです。某新作落語家さんがブログで絶賛していたこともあり、シリーズ最初の「御鑓拝借（おやりはいしゃく）」を手にしました。もともと「居眠り磐音」シリーズなどで有名な作家さんだったのでタイトルは知ってはいたのですが、読み始めると、勿体振らずにどんどん進んで行く感じが心地よく、江戸町家の舞台設定も反骨な主人公の人物設定も好きな感じだったので、シリーズを続けて読んでいます。「新酔いどれ小籐次」シリーズとなって刊行されておりましたが、こちらもつい最近完結したようなので、楽しみも残り数冊になってしまいました。旧シリーズ最初の「御鑓拝借」は特によかったので、お勧めです。

次に読みたい本は十数冊をすでに古書店で購入済みです。他にもいろいろ趣味があり、読むスピードも人よりたぶん遅いので、空いた時間に少しずつ読み進めて行こうと思っています。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。機会があれば、第4回目の趣味の話は「かつおの城跡探訪」「わかめ、本格コーヒーを淹れる」「波平、仏像にハマる」のいずれかの予定です。それでは。じゃん、けん、ぽん。んふふ。



（　監査室Ｋ　）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは…

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：石垣）
022-217-5680，4880（佐々木、熊谷、齋藤、目黒、武田）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University